



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日

上場会社名 株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 村尾 修
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 松島 弘明 TEL 075-312-1211
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	235,224	20.6	8,224	57.3	6,015	△8.4	1,713	△22.4
2022年3月期第2四半期	195,124	13.2	5,226	△1.3	6,569	1.1	2,207	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 15,324百万円 (135.6%) 2022年3月期第2四半期 6,504百万円 (96.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	21.30	—
2022年3月期第2四半期	27.42	—

(参考) のれん等償却前営業利益 2023年3月期第2四半期 8,762百万円 (37.8%) 2022年3月期第2四半期 6,356百万円 (△1.1%)
 当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	523,636	262,303	43.1
2022年3月期	480,763	249,938	44.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 225,616百万円 2022年3月期 215,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	15.00	—	35.00	50.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	35.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	20.3	28,000	23.5	28,000	13.4	12,000	41.7	149.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	80,599,442株	2022年3月期	80,599,442株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	145,986株	2022年3月期	159,410株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	80,442,910株	2022年3月期2Q	80,510,181株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(追加情報)	13
(重要な後発事象)	13
3. 補足情報	14
(1) 四半期損益の推移	14
(2) 2023年3月期 第2四半期連結決算の概要	15

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・2022年11月10日(木)……………機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞が緩和されつつあり、緩やかに持ち直しの動きが見られました。但し、部材不足や中国のゼロコロナ政策継続、ウクライナ情勢等に起因する原材料価格上昇、エネルギーコスト増加など、先行きは引き続き不透明な状況です。また、インフレ抑制のため、米国は金融引き締めペースを早め、日米金利差拡大により、円安が進みました。

このような経済状況の中、当社グループでは、主としてハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売数量が増加していることや、トルコ共和国のInci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiを連結化した影響に加え、為替の円安影響もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,352億24百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて400億99百万円増加(20.6%)しました。これに伴い、営業利益は82億24百万円(のれん等償却前営業利益は87億62百万円)と前第2四半期連結累計期間に比べて29億97百万円増加(57.3%)しました。経常利益は持分法による投資損益の悪化や為替差損の計上等により、60億15百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて5億53百万円減少(△8.4%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、17億13百万円と、前第2四半期連結累計期間に比べて4億93百万円減少(△22.4%)しました。

②報告セグメント別の動向

(自動車電池)

国内における売上高は、新車販売台数の減少に伴い、新車用電池の販売数量が前年同期を下回りましたが、販売価格は正の取組みを進め、376億69百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ24億41百万円増加(6.9%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、販売数量の減少により、17億57百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて22百万円減少(△1.2%)しました。

海外における売上高は、Inci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiを連結化した影響に加え、為替の円安影響もあり、1,218億39百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて342億67百万円増加(39.1%)しました。セグメント損益は、物流費等のコスト増の影響を受けましたが、売上高増加の影響により、60億87百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて17億57百万円増加(40.6%)しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、1,595億9百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて367億9百万円増加(29.9%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、78億44百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて17億35百万円増加(28.4%)しました。

(産業電池電源)

売上高は、大型風力発電用リチウムイオン電池の納入が前年度で終了した影響により、403億87百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて56億16百万円減少(△12.2%)しました。セグメント損益は、販売構成の変化により、7億72百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて9億32百万円改善しました。

(車載用リチウムイオン電池)

売上高は、ハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売数量が増加したことにより、273億36百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて89億34百万円増加(48.5%)しました。セグメント損益は、1億81百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて6百万円増加(3.8%)しました。

(その他)

売上高は、79億91百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて72百万円増加(0.9%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益は36百万円の損失と前第2四半期連結累計期間に比べて2億68百万円悪化しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、売上債権の回収による減少がありましたが、棚卸資産の増加やInci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiの新規連結により、5,236億36百万円と前連結会計年度末に比べて428億73百万円増加しました。

負債は、借入金の増加やInci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiの新規連結により、2,613億33百万円と前連結会計年度末に比べて305億9百万円増加しました。

純資産は、配当金の支払がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加や為替レートの変動による為替換算調整勘定の増加などにより、2,623億3百万円と前連結会計年度末に比べて123億64百万円増加しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は257億27百万円と前連結会計年度末に比べて1億17百万円減少(△0.5%)しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加、仕入債務の減少、法人税等の支払がありました。税金等調整前四半期純利益や減価償却費、売上債権の回収などにより、19億39百万円のプラス(前年同期は61億12百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得などにより、156億56百万円のマイナス(前年同期は168億50百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払がありました。借入金の増加などにより、118億60百万円のプラス(前年同期は18億9百万円のマイナス)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に公表しました連結業績予想から修正は行っていません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2022年3月31日	当第2四半期連結会計期間 2022年9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,855	25,966
受取手形、売掛金及び契約資産	85,399	85,940
電子記録債権	7,163	5,786
商品及び製品	54,986	67,683
仕掛品	19,236	24,140
原材料及び貯蔵品	18,828	26,341
その他	15,249	13,861
貸倒引当金	△418	△337
流動資産合計	226,300	249,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,279	60,917
機械装置及び運搬具（純額）	37,108	42,897
土地	23,335	24,535
リース資産（純額）	284	251
使用権資産（純額）	5,398	5,323
建設仮勘定	15,315	17,318
その他（純額）	5,284	5,972
有形固定資産合計	143,007	157,216
無形固定資産		
のれん	—	4,305
リース資産	825	701
その他	2,069	2,091
無形固定資産合計	2,894	7,097
投資その他の資産		
投資有価証券	66,319	65,498
退職給付に係る資産	32,954	33,440
繰延税金資産	2,338	3,815
リース債権	2,635	2,648
その他	4,595	4,824
貸倒引当金	△322	△321
投資その他の資産合計	108,520	109,906
固定資産合計	254,423	274,221
繰延資産	39	33
資産合計	480,763	523,636

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2022年3月31日	当第2四半期連結会計期間 2022年9月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,174	53,211
電子記録債務	19,861	19,687
短期借入金	18,782	40,849
コマーシャル・ペーパー	2,000	6,000
未払金	12,041	10,542
未払法人税等	2,857	2,931
設備関係支払手形	274	444
設備関係電子記録債務	6,821	6,813
役員賞与引当金	120	—
その他	22,444	22,270
流動負債合計	129,376	162,750
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	41,696	37,978
リース債務	6,100	5,800
繰延税金負債	19,910	19,588
再評価に係る繰延税金負債	928	928
役員退職慰労引当金	67	71
退職給付に係る負債	4,892	5,758
その他	7,852	8,457
固定負債合計	101,447	98,582
負債合計	230,824	261,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,292	55,292
利益剰余金	93,661	92,155
自己株式	△351	△320
株主資本合計	181,623	180,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,180	14,193
繰延ヘッジ損益	△794	△441
土地再評価差額金	2,137	2,137
為替換算調整勘定	7,163	20,915
退職給付に係る調整累計額	8,922	8,663
その他の包括利益累計額合計	33,609	45,467
非支配株主持分	34,705	36,687
純資産合計	249,938	262,303
負債純資産合計	480,763	523,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
売上高	195,124	235,224
売上原価	152,788	186,049
売上総利益	42,335	49,175
販売費及び一般管理費	37,108	40,951
営業利益	5,226	8,224
営業外収益		
受取利息及び配当金	421	652
持分法による投資利益	1,528	—
正味貨幣持高による利得	—	971
その他	320	263
営業外収益合計	2,270	1,887
営業外費用		
支払利息	441	1,291
持分法による投資損失	—	466
為替差損	138	1,830
その他	347	508
営業外費用合計	928	4,096
経常利益	6,569	6,015
特別利益		
固定資産売却益	498	14
投資有価証券売却益	34	7
段階取得に係る差益	—	1,010
子会社清算益	—	473
負ののれん発生益	989	—
特別利益合計	1,523	1,505
特別損失		
固定資産除却損	153	303
固定資産売却損	24	3
減損損失	518	—
工場移転費用	964	—
特別損失合計	1,661	306
税金等調整前四半期純利益	6,430	7,214
法人税等	2,059	3,202
四半期純利益	4,371	4,012
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,164	2,299
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,207	1,713

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
四半期純利益	4,371	4,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,076	△1,943
繰延ヘッジ損益	22	17
為替換算調整勘定	△287	10,147
退職給付に係る調整額	167	△257
持分法適用会社に対する持分相当額	1,153	3,348
その他の包括利益合計	2,133	11,312
四半期包括利益	6,504	15,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,765	11,551
非支配株主に係る四半期包括利益	1,738	3,772

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,430	7,214
減価償却費	9,277	9,818
減損損失	518	—
のれん償却額	659	478
投資有価証券売却損益 (△は益)	△34	△7
子会社清算損益 (△は益)	—	△473
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△71	△102
退職給付に係る資産負債の増減額	△327	△604
受取利息及び受取配当金	△421	△652
支払利息	441	1,291
為替差損益 (△は益)	△301	644
固定資産売却損益 (△は益)	△474	△10
固定資産除却損	153	303
負ののれん発生益	△989	—
工場移転費用	964	—
持分法による投資損益 (△は益)	△1,528	466
正味貨幣持高による利得	—	△971
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△1,010
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	8,539	8,645
契約負債の増減額 (△は減少)	128	186
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,935	△17,534
仕入債務の増減額 (△は減少)	△246	△2,759
その他	169	△1,260
小計	10,952	3,661
利息及び配当金の受取額	1,241	1,542
利息の支払額	△441	△1,291
工場移転費用の支払額	△428	—
法人税等の支払額	△5,211	△1,973
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,112	1,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,302	△14,532
有形固定資産の売却による収入	536	18
無形固定資産の取得による支出	△76	△196
投資有価証券の取得による支出	△152	—
投資有価証券の売却による収入	44	9
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,825	△447
貸付けによる支出	△5	△0
貸付金の回収による収入	49	32
その他	△118	△539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,850	△15,656

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及び商業・ペーパーの増減額 (△は減少)	1,517	21,188
長期借入れによる収入	11,596	42
長期借入金の返済による支出	△2,727	△1,759
自己株式の取得による支出	△502	△1
自己株式の処分による収入	6	32
配当金の支払額	△4,033	△2,817
非支配株主への配当金の支払額	△3,248	△4,195
その他	△798	△629
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,809	11,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	239	1,589
超インフレの調整	—	149
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,688	△117
現金及び現金同等物の期首残高	35,807	25,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,118	25,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	35,228	87,571	122,800	46,003	18,402	187,205	7,919	195,124
セグメント間の内部 売上高又は振替高	619	1,566	2,185	6,833	7,440	16,459	△16,459	—
計	35,847	89,137	124,985	52,836	25,842	203,665	△8,540	195,124
セグメント利益又は損失 (△)	1,779	4,330	6,109	△160	174	6,124	232	6,356

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は△515百万円であり、セグメント間取引消去△50百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△464百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と連結損益計算書上の営業利益5,226百万円との差は、のれん等の償却費1,129百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車電池国内」セグメント、「産業電池電源」セグメント及び「その他」セグメントにおいて、小田原事業所撤収の意思決定に伴い、連結子会社が所有している固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において「自動車電池国内」セグメント104百万円、「産業電池電源」セグメント10百万円及び「その他」セグメント403百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「産業電池電源」セグメントにおいて、サンケン電設(株)(2021年5月1日付で(株)GSユアサ インフラシステムズへ社名変更)の株式を取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を認識しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては989百万円であります。なお、取得原価の配分が完了していないため、上記の金額は暫定的に算定された金額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	37,669	121,839	159,509	40,387	27,336	227,232	7,991	235,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	650	2,274	2,924	9,292	228	12,445	△12,445	—
計	38,319	124,113	162,433	49,679	27,564	239,677	△4,453	235,224
セグメント利益又は損失 (△)	1,757	6,087	7,844	772	181	8,798	△36	8,762

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は△678百万円であり、セグメント間取引消去△141百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△536百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と連結損益計算書上の営業利益8,224百万円との差は、のれん等の償却費537百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「自動車電池海外」セグメントにおいて、Inci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiの株式を取得し連結子会社としたことにより、第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

これに伴うのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において4,121百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(追加情報)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、Inci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiの株式を追加取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

また、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社であったYTTL International Holding Ltd.は、清算に伴い、連結の範囲から除外しております。

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症に関する会計上の見積り)

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症による当社グループの事業への影響に関する会計上の見積り等に用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(超インフレ経済下における会計処理)

第1四半期連結会計期間より、トルコ共和国にある連結子会社であるInci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketiの四半期財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従った調整を実施しております。

これに伴い、当該会計基準を遡及適用した場合の累積的影響額として、第1四半期連結会計期間の期首利益剰余金が401百万円減少し、期首為替換算調整勘定が2,019百万円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

2023年3月期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2022/4-6)	②第2四半期 (2022/7-9)	③第3四半期 (2022/10-12)	④第4四半期 (2023/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	111,429	123,794	—	—	235,224	—	—
営業利益	3,570	4,653	—	—	8,224	—	—
経常利益	2,246	3,769	—	—	6,015	—	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	612	1,100	—	—	1,713	—	—

2022年3月期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2021/4-6)	②第2四半期 (2021/7-9)	③第3四半期 (2021/10-12)	④第4四半期 (2022/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	95,458	99,666	118,022	118,986	195,124	313,146	432,133
営業利益	3,210	2,016	8,675	8,761	5,226	13,902	22,664
経常利益	4,268	2,301	9,507	8,607	6,569	16,076	24,684
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,681	△473	1,141	5,119	2,207	3,348	8,468

2021年3月期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2020/4-6)	②第2四半期 (2020/7-9)	③第3四半期 (2020/10-12)	④第4四半期 (2021/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	76,376	95,949	105,691	108,494	172,325	278,016	386,511
営業利益	1,002	4,292	9,089	10,426	5,294	14,383	24,810
経常利益	1,699	4,800	10,123	10,655	6,500	16,623	27,279
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	△27	149	5,546	5,787	121	5,667	11,455

2020年3月期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2019/4-6)	②第2四半期 (2019/7-9)	③第3四半期 (2019/10-12)	④第4四半期 (2020/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	90,082	100,331	102,662	102,476	190,414	293,077	395,553
営業利益	2,040	5,508	6,872	7,254	7,549	14,421	21,676
経常利益	2,873	5,551	7,499	7,185	8,424	15,924	23,109
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,473	3,300	4,430	4,469	4,774	9,204	13,674

2019年3月期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2018/4-6)	②第2四半期 (2018/7-9)	③第3四半期 (2018/10-12)	④第4四半期 (2019/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	96,256	99,158	110,230	107,442	195,415	305,646	413,089
営業利益	2,917	4,038	7,358	8,339	6,956	14,315	22,654
経常利益	3,165	4,327	8,308	8,927	7,492	15,800	24,728
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,430	2,023	6,636	3,433	3,454	10,090	13,524

(2)2023年3月期 第2四半期連結決算の概要

行番			第2四半期連結累計期間			増減 ② - ①	通期		
			2020年 9月期	2021年 9月期 ①	2022年 9月期 ②		2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期 (予想)
1	売上高	百万円	172,325	195,124	235,224	40,099	386,511	432,133	520,000
2	自動車電池国内	百万円	35,915	35,228	37,669	2,441	83,639	81,494	88,000
3	自動車電池海外	百万円	78,068	87,571	121,839	34,267	165,296	186,743	240,000
4	産業電池電源	百万円	35,528	46,003	40,387	△ 5,616	84,037	99,465	108,000
5	車載用リチウムイオン電池	百万円	14,146	18,402	27,336	8,934	35,950	47,637	69,000
6	その他	百万円	8,666	7,919	7,991	72	17,587	16,791	15,000
7	営業利益	百万円	5,294	5,226	8,224	2,997	24,810	22,664	28,000
8	のれん等償却前営業利益	百万円	6,424	6,356	8,762	2,405	27,069	23,853	29,000
9	自動車電池国内	百万円	2,652	1,779	1,757	△ 22	8,669	5,878	5,000
10	自動車電池海外	百万円	5,342	4,330	6,087	1,757	12,225	9,965	14,000
11	産業電池電源	百万円	163	△ 160	772	932	6,890	5,775	9,000
12	車載用リチウムイオン電池	百万円	△ 1,855	174	181	6	△ 852	1,654	1,000
13	その他	百万円	122	232	△ 36	△ 268	136	579	0
14	経常利益	百万円	6,500	6,569	6,015	△ 553	27,279	24,684	28,000
15	親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	121	2,207	1,713	△ 493	11,455	8,468	12,000
16	のれん等償却前親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	1,220	3,195	2,233	△ 962	13,538	9,498	13,000
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	1.50	27.42	21.30	△ 6.12	141.91	105.23	149.17
18	1株当たり中間(年間)配当額	円	0.00	15.00	15.00	—	50.00	50.00	50.00
19	自己株式買入額(次年度予定額)	百万円	—	—	—	—	—	—	—
20	総還元性向(のれん等償却前純利益)	%	—	—	—	—	29.80	42.38	—
21	設備投資	百万円	8,825	13,315	13,884	569	23,159	28,575	32,000
22	減価償却費	百万円	8,259	8,347	9,326	979	16,210	16,775	18,000
23	研究開発費	百万円	5,077	6,051	6,444	393	11,201	12,383	13,500
24	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	12,623	6,112	1,939	△ 4,173	35,817	12,879	—
25	投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 8,971	△ 16,850	△ 15,656	1,193	△ 19,327	△ 30,204	—
26	財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 3,804	1,809	11,860	10,051	△ 7,018	5,203	—
27	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	百万円	24,705	27,118	25,727	★ △ 117	35,807	25,845	—
28	総資産	百万円	378,223	439,377	523,636	★ 42,873	431,913	480,763	—
29	純資産	百万円	202,803	232,689	262,303	★ 12,364	234,570	249,938	—
30	借入金総額	百万円	67,418	75,907	104,828	★ 22,349	65,420	82,478	—
31	自己資本比率	%	46.3	45.9	43.1	★ △ 1.7	46.8	44.8	—
32	自己資本当期純利益率(のれん等償却前純利益)	%	—	—	—	—	7.2	4.6	—
33	1株当たり純資産	円	2,173.41	2,509.17	2,804.31	★ 128.61	2,509.08	2,675.70	—
34	海外売上高比率	%	49.7	49.2	57.0	★ 9.7	47.4	47.4	—
35	グループ期末従業員数	人	13,600	13,553	14,521	★ 950	13,305	13,571	—
36	連結子会社数	社	54	54	53	★ 1	54	52	—
37	国内	社	22	22	22	★ —	22	22	—
38	海外	社	32	32	31	★ 1	32	30	—

★は対前期末(2022年3月期)増減